



2024 秋のウォーキングキャンペーン開催中！
エントリーまだ間に合います！



開催期間：10月1日(土)～10月31日(木)

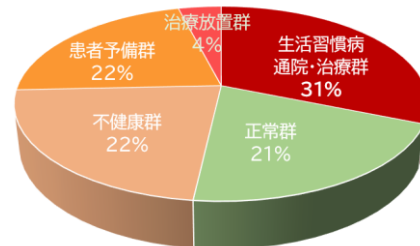
アクサ生命のHealthy You Days（ヘルシー・ユー・デイズ）との協同開催である、秋のウォーキングイベント開催中です。

アクサ生命健康保険組合の被保険者の健康状況はここ数年で生活習慣病による通院や重症化が増加しています。2023年定期健診結果によると、生活習慣病で通院・治療している方は30%、治療を受けていない患者予備群が20%います。

生活習慣病に限らず、病気の予防や健康のためには、継続的な運動が大切です。その中でも毎日ウォーキングを取り入れることは気軽に始められ、以下の効果が期待されます。

- ・ 高血圧の改善
- ・ 心肺機能の強化
- ・ 肥満の解消
- ・ 肝機能の改善
- ・ 血糖値の低下
- ・ リラックス効果

アクサ生命健康保険組合
被保険者の生活習慣病リスク分布
(2023年定期健診の血圧・血糖・中性脂肪の結果より
リスク者を抽出)



エントリーはまだ間に合います！毎日5,000歩達成でPepペップポイントも付与されます。運動の秋、健康ポータルサイト「Pep Up（ペップアップ）」を使ってチームでウォーキングにチャレンジしませんか？

ウォーキングキャンペーンサイトは[こちら](#)
登録方法は[こちら](#)（Pep Upアプリからもエントリーできます）



開催期間	10月1日から10月31日(木) (参加エントリーは10月18日(金)まで)
参加特典	<p><個人賞></p> <p>10/1-10/31までの期間中に以下を達成した方にPepポイントを付与します 毎日8,000歩（合計248,000歩）以上：500p 毎日5,000歩（合計155,000歩）以上8,000歩（合計248,000歩）未満：250p</p> <p><チーム賞></p> <p>チームランキング1位、5位、10位のチームへ、以下の通りPepポイントを付与します ※5名以上のチームが対象（歩数が0歩のメンバーはチームの人数に含めません） ※チームへ付与するポイント数となります。実際は、チームメンバーの人数で按分して、個人へ付与します。（端数処理は、小数点以下を繰り上げ） ※歩数が0のメンバーは付与の対象となりません 1位 Pepポイント7,000P付与 5位 Pepポイント5,000P付与 10位 Pepポイント3,000P付与</p> <p>注意事項：個人賞・チーム賞のダブル受賞はできません。ダブルで付与対象になった場合はペップポイントの付与数が多い方で表彰します。</p>

2024年10月から医薬品の自己負担の新たな仕組みが始まります

2024年10月1日より、後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方希望される場合は、特別な料金を支払う仕組みが始まりました。
この機会に、後発医薬品の積極的な利用をお願いいたします。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは？

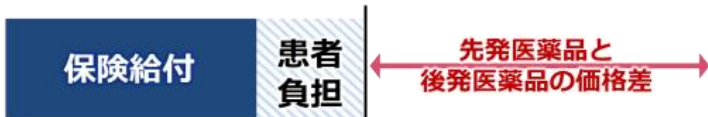
- ・新薬（先発医薬品）と有効成分が同じで、同じように使っていただける薬
- ・新薬に比べて開発費や開発期間が短いため、一般的に新薬より低価格で販売

- ・先発医薬品と後発医薬品の薬価の差額の4分の1相当を、特別な料金として、患者自身が医療保険の患者負担と合わせて支払います。（特別な料金には消費税がかかります）
- ・先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められた場合等は、特別な料金は発生しません。
- ・後発医薬品がいくつか存在する場合は、薬価が一番高い後発医薬品との価格差で計算します。
- ・流通の問題などにより、医療機関や薬局に後発医薬品の在庫がない場合には、特別な料金は発生しません。
- ・公費負担等の自己負担のない患者さまにも特別な料金は発生します。

先発医薬品
※令和6年10月以降、
医療上の必要性がある場合



後発医薬品



先発医薬品
※令和6年10月以降、
患者が希望する場合



患者負担の総額

計算例 (3割負担の場合)

先発医薬品の価格が1錠100円、後発医薬品の価格が1錠60円の場合

- ・特別な料金1錠10円 (消費税込11円)
- *差額40円の4分の1
- ・自己負担1錠27円(3割)
- 合計自己負担額 1錠38円** (今までは30円負担)

※上記で後発医薬品の場合は自己負担額は**1錠18円**

新たな仕組みに関する詳しい内容（計算方法を含む）や対象となる医薬品、後発医薬品（ジェネリック医薬品）については、厚生労働省の[ホームページ](#)をご覧ください。

新たな仕組みについて

特別な料金の対象となる
医薬品の一覧などはこちらへ



後発医薬品について

後発医薬品（ジェネリック医薬品）
に関する基本的なこと



医療費負担を軽減するジェネリック医薬品

● 家計への負担を軽減

ジェネリック医薬品は新薬の平均約半額となっており、薬剤費を安く抑えることができますので、家計への負担軽減に役立ちます。

● 健康保険組合財政の安定化

当健康保険組合の2023年度医療費2,856百万円（*）の約25%が薬剤費（722百万円）、うちジェネリック医薬品に切り替え可能な薬剤費は約23百万円です。ジェネリック医薬品に切り替えていただくと、健康保険組合が支出する保険給付費の削減にもつながります。

● ジェネリック通知を確認しましょう

先発医薬品が処方された方で、ジェネリック切替効果が1,000円以上あり、かつPep Up未登録者には「ジェネリック利用促進のご案内」を9月に送付しています。またPep Upに登録済みの方にはPep Upを通じて定期的に案内を行っておりますのでご確認をお願いします。

ジェネリック医薬品に変えるときの留意点

- 全ての薬をジェネリック医薬品にはできません。
- 有効成分以外の添加剤は異なる場合があります。
- ジェネリック医薬品への切替に不安があるときは一定期間だけ試すことも可能です。
- ジェネリック医薬品の服用に関し、疑問等があれば医師や薬剤師に相談をしてください。